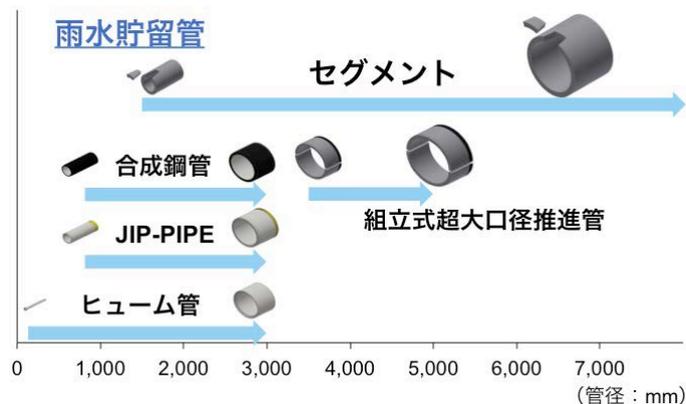
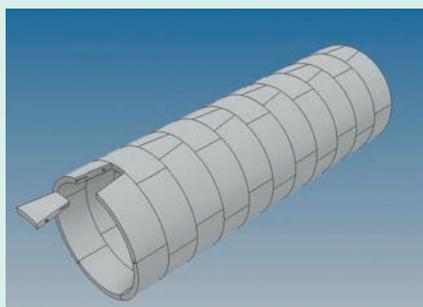


2020年12月に「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」が閣議決定され、雨水排水施設の整備による浸水対策が重要度を増しています。あらゆるサイズの雨水貯留管をご提供することで、浸水対策に貢献して参ります。



製品紹介

セグメント(コンクリート,鋼製)



■適用径：φ1,800～16,000

セグメントは、分割されたピースを掘進機（シールド）内で組み立ててトンネル内壁を構築する部材で、小口径から大口径まであらゆる断面に適用可能です。ヒューム管に比べて長距離施工が可能で、大容量の貯留管構築に適しています。

組立式超大口径推進管



■適用径：φ3,500～5,000

道路交通法の制限上、ヒューム管の運搬は内径3,000ミリが限界でした。この制限をクリアするために、管を分割することで運搬を可能にした組立式超大口径推進管を開発しました。セグメントと比較して、施工延長が短い場合、経済性・工期に優れています。

ヒューム管



■適用径：φ150～3,000

ヒューム管は遠心力で成形された経済性の高いコンクリート管で、日本では100年近く下水道管として使用されています。近年では、ゲリラ豪雨対策など雨水貯留管としての用途があり、内水圧に対応できるヒューム管が開発されています。

供給体制

当社は日本全国に雨水貯留管をご提供致します。



セグメント製造ライン(熊谷工場)



各種試験・検査体制

[問合せ先]

営業本部 TEL.03-3433-5180